みなさまからいただいたご意見の紹介

K02.意見の扱い・決め方

• 意見をまちづくりに活かして欲しいや、国県市で連携して欲しいなどのご意見がありました。

K02-01 「オープンハウスやワークショップなどで挙がった意見は、県市のまちづくりにも活かして欲しい」

【意見例】



ワークショップでの意見は、市の道路計画などにも活かしてほしい。

(ワークショップでいただいたご意見)



国道463号周辺の歩行者用信号の現示の延長や、歩道の拡幅・雑草の除去をしてほしい。 管轄外かもしれないが市民の声としてまちづくりに活かしてほしい。

(埼玉県さいたま市緑区在住の方からアンケートでいただいたご意見)

KO2-O2 「意見を聞くことは大切だが、決める時はしっかり決めて欲しい」

【意見例】



広く意見を聞いてほしいが、事業の進みが遅くならないよう配慮してほしい。

(埼玉県さいたま市見沼区在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)

K02-03 「国県市で連携して進めて欲しい」

【意見例】



休眠農地の問題解決や、経済的効果も考慮した人流のありかたなども踏まえて、スピード感ある対応をしてほしい。国・県・市の縦割り行政の壁を越え、問題解決に尽力をしてほしい。

(埼玉県さいたま市岩槻区在住の方からアンケートでいただいたご意見)